

年中薄着で元気いっぱい。太陽光発電と収納部屋でゆとりライフ。



弟子屈町 2009年新築  
Oさんファミリーご夫妻  
(会社役員・30歳代)  
長女(11歳)  
長男(8歳)次男(8歳)  
EASUser 6



ひとときわ目を引く背の高いO邸。

南面と東面から採光たっぷりのリビング。冬は1階の蓄熱暖房機だけで上階の各部屋までぽかぽかです。



太陽光パネルが今日も電力を発電しています。

1階と2階に高さ1.2メートルほどの収納部屋を設けた3階建ての仕様です。吹き抜けのリビングや階段の天井が、開放的です。この空間と層階変化に富む家は、元気があふれる双子兄弟にとっては最高の遊び場です。自分たち専用の2階収納部屋の小窓からリビングへ向かってボールを投げたり、家族みんなでストロブの前を取り合ったりは、今の子供たちには、家でできる遊びです。それに厚手のトレーナーなど冬用衣類はほとんど必要なくなりました」と奥様。

また、次男君には軽度のアレルギーがあり、以前はカビやハウスダストの影響でせきが出る場合がありました。でも、ファースの家はいつも新鮮な空気を循環させるせい、今はずいぶん良くなっています。

Oさんがこだわって設置した収納部屋には、ひな人形や五月人形などの季節飾り、キャンプ



常に発電電力量と消費電力量、そして売電量が表示されているエコガイド。このガイドのおかげで家族に省エネ意識が浸透します。

道具や思い出の品々などが収納されています。一般的な納戸は湿度などが心配ですが、ファースの家は家中の温度・湿度が常に均一ですから、大切な品々も安心して収納できるでしょう。

もう一つ、O邸の特徴は太陽光発電。冬でも晴天が多い地域ですから、売電量もなかなかのよう。太陽光パネルを設置する費用は掛かりますが、月々の光熱費が減るので、長い目でみると導入して良かったです。それに自然とエコ意識が身に付きますし」と奥様が話してくれました。すでに、ファース&太陽光発電という新時代の暮らしが始まっています。



安全性を保ちながら見通しを実現したスタイリッシュな階段パネルは、ご主人様のアイデア。